

平成26年度 入札監視委員会議事概要

九州防衛局

開催日及び場所	平成26年12月4日(木)	福岡第2合同庁舎5階 第1会議室
委員	牧角 龍憲 (大学教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 増永 弘 (弁護士)	

I 地方防衛局等が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	平成26年7月1日 ~ 平成26年9月30日	
審議対象件数	57件	
1. 入札状況について (入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	4件	(審議概要) 1 建設工事等発注実績について 2 指名停止の措置状況について 3 抽出事案について
建	一般競争 0件	
設	一般競争 (政府調達協定対象外) 2件	
工	指名競争 0件	
事	随意契約 0件	
建設コンサルタント業務等	2件	
	意見・質問	回答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	<p>【建設工事等発注実績について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p> <p>【指名停止の措置状況について】</p> <p style="text-align: center;">特になし</p>	

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>【抽出事案について】</p> <p>1 〔脊振山(25)局舎新設建築その他追加工事〕 (一般競争（政府調達協定対象外））（1者応札）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追加工事の定義は何か。 ・追加工事の入札への参加要件はどのように設定したのか。また、1者のみの参加だが競争性は確保されていると思うか。 ・追加工事は前工事の受注者が有利であり、1者応札でかつ高止まりする傾向もあることから、追加工事の発注は出来るだけ控えるよう検討されたい。 <p>2 〔沖永良部島(26)局舎新設機械工事〕 (一般競争（政府調達協定対象外））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設場所(離島工事と本土工事)による参加者数の状況を説明されたい。 ・本件は3者が参加し、落札率が9.6%と高く、落札者以外は予定価格を大きく超過している状況であるが、どのような要因が考えられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本来一体とすべき構造物を予算の都合により分割して発注する工事で、現に施工中の前工事に引き続き発注する後工事を追加工事と称している。 ・入札参加資格は前工事の発注時と同じ参加要件としている。 また、結果として前工事を受注した者のみの参加であったが、特に厳しい参加要件ではないことから、競争性は確保されていると思料する。 ・発注者としても追加工事が必ずしも好ましいとは考えていないことから、努力して参りたい。 ・工事内容や業種にもよるが、本土工事に比べ離島工事は少ない状況であり、広く情報提供する等の努力をしているが、厳しい状況である。 ・離島での労務者及び下請負者の確保が重要であり、その状況の差も入札価格に影響する一因であると推察する。

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・ 予定価格の設定については、何らかの配慮（離島）がなされているのか。</p> <p>・ 不調、不成立対策として適正な予定価格の設定は重要である。 しかし、業者見積の最低価格が予定価格に設定された場合、業者への無理強いとなり、適正業者の確保や品質が懸念されることとなるので、適切に設定されたい。</p> <p>3 [築城外(26)燃料施設等新設土木調査検討] (一般競争（政府調達協定対象外))(1者応札)</p> <p>・ 本件は1者応札で、燃料タンク設計の実績を求めているが、この業者にしか出来ないような業務なのか。</p> <p>・ 本業務は、土木設計と調査業務であるが、なぜ別々に発注しなかったのか。</p> <p>4 [奄美大島(26)鉄塔新設等建築その他設計] (一般競争（政府調達協定対象外))</p> <p>・ 本件は落札者その他の参加者の入札価格に乖離が見られるが、どのような要因が考えられるか。</p>	<p>・ 本件は不調案件であり、単価が大きく乖離した工種については見積を採用した。</p> <p>・ 当方としても、特に予定価格設定については、見積採用方式を採用するなど苦慮しているところがあるが、今後も適切に対応して参りたい。</p> <p>・ 燃料タンク設計という業務経験を満たす業者は数多くはいないが、当省の実績でも複数者の履行が確認されている。</p> <p>・ 調査、設計及び工事発注までの時間が無い場合や調査、設計の連携が重要である場合等には一体で発注している。</p> <p>・ 積算要領及び労務単価は公表されており、ある程度正確な積算は可能であると思料する。 他方、建築設計に土木設計を含む等、異業種を一体として発注した場合には、自ら技術者を確保出来る場合と下請負者に委託する場合等、技術者の確保状況によって差異が生じたのではないかと推察する。</p>

委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	
--------------------	----	--

2. 談合疑義案件の処理状況について

談合疑義件数		0件	(審議概要) 該当案件なし
工事	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	
業務	談合情報	0件	
	点検結果疑義	0件	

○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・分析結果について

審議概要	<ul style="list-style-type: none"> ・一位不動の分析 ・順位不動の分析 ・低入札・不調・不成立事案の分析 ・落札率・応札率の分析 	
○委員からの質問・意見 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	